

新潟大学歯学部同窓会 Newsletter

同窓会事業の様子をお届けします。



新潟大学歯学部同窓会 会長 有 松 美紀子(歯学科14期生)

猛暑の夏が過ぎ、ようやく少しは過ごしやすくなってまいりました。近年は地球全体の気候が大きく変動し、日本は温帯ではなく亜熱帯に属しているような感じがします。会員の皆さまにおかれましては、お変わりなく健やかにお過ごしのことと存じます。

去る7月20日に第27回参議院選挙の投票が行われ、自民党は大きく議席を減らし、惨敗となりました。また、日本歯科医師会並びに日本歯科医師連盟が推していた沖縄の開業歯科医の比嘉奈津美(ひが なつみ)候補も再選を果たせず、大変残念な結果となりました。医師会、薬剤師会、看護協会等は職域の国会議員が選出されましたが、歯科医師会は職域専門として実働できる参議院議員はいなくなりました。

この結果が今後、歯科界にどのような影響を及ぼすのかは不透明ですが、歯科保健や歯科医療が国民の健康維持や増進に深く関わり、健康寿命延伸に寄与することを社会に理解していただくためには、日々の私たちの仕事ぶり、社会貢献の姿、言動等で判断して頂くほかはないように思います。

国立大学は政治に関しては中立的な立場を取っておりますので、同窓会も政治には関わらないというスタンスが根付いてきました。しかし、これから未来を開いて行かれる若い方々に対して先行く者が何を残して行けば良いのでしょうか。同窓会全体で政治に関わることは難しいとしても学生時代から政治にも関心を持ち、「医療は政治なり」という言葉を心に刻み、自分事としてとらえ、自分たちの手で社会を変え、創造して行くという意識を持って頂くよう働きかけることはできると思います。

地球の気候変動にはなすすべも見当たりませんが、若い方々が自分で未来を描き、築いていけるように支援し、見守り続けていきたいと思っています。

令和7年11月1日(土)に新潟大学歯学部創立60周年記念事業が予定されています。詳細が決まり次第、同窓会ホームページ等でお知らせいたします。

2025年(令和7年)9月吉日



新潟大学歯学部同窓会事務局

〒951-8514 新潟県新潟市中央区学校町通2-5274

Tel & Fax : 025-229-4166 E-mail: office@al-dent-niigata-u.jp



2025年5月18日 学術セミナーⅠ 「帝王学で人生を好転させる方程式」が 開催されました。

2025年5月18日、学術セミナーⅠ「帝王学で人生を好転させる方程式」が、ハイブリッド形式（現地＋オンライン）で開催されました。

講師を務めてくださった花井美智子先生（株式会社FiveVai 代表取締役）、そしてご参加いただいた多数の皆さまに、心より感謝申し上げます。

5月末で退任された瀬尾憲司教授に お祝いをお渡しいたしました。

5月末で退任された瀬尾憲司先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔学分野 教授 歯学科16期生）に同窓会よりお祝いを贈呈いたしました。



（左：瀬尾先生、右：有松会長）



2025年6月25日 第15回2025年度研修歯科医支援塾が 開催されました。

研修歯科医支援塾では、大学院生や勤務医として活躍されている元研修医の方々や先輩の先生方から、「研修医時代の経験」「進路の決め方」「現在の生活」などについてお話しいただき、研修医の皆さんが抱える現状の悩みの解決や進路決定、将来のビジョンの描き方の参考にさせていただいております。

今回は

新井 萌生 先生（歯学科48期／歯科矯正学分野）

堀水 慎 先生（歯学科39期／みずいろ歯科 東区 院長）

に貴重なお話をいただきました。

講師の先生方、お忙しい中本当にありがとうございました。

研修歯科医支援塾HP

<https://al-dent-niigata-u.jp/activity/shienjyuku/>

2025年7月3日 歯学科6年生・口腔生命福祉学科4年生 同窓会説明会を開催しました。

歯学科6年生・口腔生命福祉学科4年生の皆さんには、ご多忙の中お集まりいただきました。役員より同窓会の概要をご説明した後、卒業に向けての激励の気持ちを込めてお弁当をお渡しし、会を終了いたしました。

皆さんが来年3月に無事ご卒業され、歯学科第56期・口腔生命福祉学科第19期として同窓会の正会員にご入会いただける日を、心より楽しみにしております

